

## 平成29年6月羽島市教育委員会定例会会議録

○日 時 平成29年6月22日（木曜日）午後1時25分から午後3時17分まで

○場 所 羽島市立図書館2階 研修室

### ○議事日程

- |       |       |                           |
|-------|-------|---------------------------|
| 日程第 1 |       | 会議録署名委員の指名                |
| 日程第 2 | 報第14号 | 平成29年度準要保護児童の追加認定の報告について  |
| 日程第 3 | 報第15号 | 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について     |
| 日程第 4 | 議第29号 | 羽島市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 日程第 5 | 議第30号 | 羽島市文化財審議会委員の任命について        |
| 日程第 6 |       | その他                       |

#### 1 各課の事業進捗状況

○出席者	教 育 長	伏 屋 敬 介
	教 育 委 員	今井田 眞千子
	教 育 委 員	黒 田 淳
	教 育 委 員	今 枝 甫
	教 育 委 員	向 井 ゆかり

### ○説明のため出席した者

事務局次長	山 内 勝 宣
専 門 官	黒 田 昭 夫
教育総務課長	不 破 勝 秀
学校教育課長	増 田 恭 司
生涯学習課長	豊 島 博
スポーツ推進課長	箕 浦 勝 博
北部学校給食センター所長	竹 内 弘 明
兼南部学校給食センター所長	

【午後1時25分 開会】

### △開会

◎教育長 皆様、こんにちは。

本日は、6月定例教育委員会ということで、ご多用の中、お集まりをいただきまして、ありがとうございます。

さて、最初に少しお時間をいただきまして、ここしばらくの教育に関わります事案につきまして、ご報告申し上げます。

必要な部分がございましたら、最後の各課等の事業進捗状況のところで意見交流をして

いただければ幸いです。

まず、今朝の岐阜新聞の1面でございますが、「県公立高入試、学区制廃止 来春から『全県一区』 県教育委員会方針」という大きな見出しの記事が掲載されておりました。特に、中学3年生及びその保護者にとりましては大きな関心事でありまして、こうした大きな高校入試制度の改革が、新しい年度が、3ヶ月、4分の1が過ぎようとしている段階での発表ということで、今後、混乱が生じないように、生徒及び保護者への説明を丁寧にしていかねばならないと考えております。

平成29年度も、ただ今申し上げましたように、3ヶ月、4分の1が過ぎようとしております。

昨日、6月21日は、夏至であったわけでございますが、日も長く、お互い、疲れが溜まる時期でございます。

市内の各学校では、運動会や修学旅行、野外活動等を終え、夏休みを1ヶ月後に控えているわけでございますが、今が頑張りどころであります。

ただ、平成25年5月に、郡上特別支援学校の男性講師が自殺したのは、上司から厳しく叱責を受けたことなどによるストレスが原因ということで、今年3月に公務災害に認定されたのを受けまして、県全体で、教職員の勤務改善に取り組んでおります。

羽島市議会定例会の一般質問でも教職員の働き方改革についての質問があったわけですが、今後、今までとは視点を変えて思い切って働き方改革をし、教職員が楽をするということではなく、心身ともに元気な状態で子どもの前に立てるようにしなければならないと考えております。

現在、羽島市議会6月定例会中でありまして、議第38号 平成29年度羽島市一般会計補正予算（第1号）で、教育保健費として128万2千円を増額補正の議案を出させていただいております。

これは、50人以上の教職員のいる学校への産業医の配置、教職員へのストレスチェックの実施、医師面談に係る経費でございます。

議案が可決されましたら、教職員の心身の健康管理に活用してまいりたいと考えております。

また、先日、急なお願いをさせていただきましたが、本年度、第1回目の総合教育会議を、7月19日の15時45分から17時15分までの予定で、羽島市役所4階委員会室で開催させていただく予定でございます。

内容は、本年度の学校教育の大きな柱であります義務教育学校をはじめとします小中一貫教育とコミュニティ・スクールにつきまして、進捗状況を報告させていただき、教育委員の皆様と市長さんで意見交流をお願いしたいと考えております。

資料につきましては、事前にお届けさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

では、本日の定例教育委員会、よろしくお願いいたします。

本日の会議は、報告案件が2件、議案が2件です。

できるだけ能率良く進めたいと思います。

では、本日、羽島市教育委員会6月定例会、よろしくお願い申し上げます。

◎**教育長** それでは、議事に入ります。本日の出席者は5名で、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。本日の議題は、先程申し上げましたとおり、追加議案も含めて報告案件が2件、議案が2件です。

△日程第1 会議録署名委員の指名

◎**教育長** 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は今井田委員さんをお願いいたします。

△日程第2 報第14号 平成29年度準要保護児童の追加認定の報告について

◎**教育長** まず、日程第2 報第14号 平成29年度準要保護児童の追加認定の報告についてを議題といたします。この案件につきましては、個人情報でありますことから、秘密会で行いたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

(関係者以外退席)

◎**教育長** 事務局から説明を願います。

(内容等を説明報告する。)

◎**教育長** ここで秘密会を解きます。

(関係者以外入席)

△日程第3 報第12号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について

◎**教育長** 次に、日程第3 報第12号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告についてを議題といたします。まず学校教育課関係分について説明願います。

◎**学校教育課長** 以下の後援等事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明報告する。

(MOA 美術館児童作品展)

(KTC 中央高等学院アドラー心理学カウンセラー講演会)

◎**教育長** 次に生涯学習課関係分について説明願います。

◎**生涯学習課長** 以下の後援等事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明報告する。

(第10回「家族のきずな」エッセイ事業)

(平成29年度モラロジー生涯学習セミナー)

(今から聞こう！高校留学体験発表会)

(ものづくりワークショップ⑨「くるま」のワークショップ！)

(「大仏寺能楽・竹鼻祭囃子教室および発表会」事業)

(ニューモラル岐阜塾特別講演会)

(夏休み子ども映画館「ペット」)

(第12回岐阜県オーケストラフェスティバル in ぎふ)

◎**教育長** この議題は、報告案件ですので、よろしくお願いいたします。

△日程第4 議第29号 羽島市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

◎**教育長** 次に、日程第4 議第29号 羽島市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。事務局より説明願います。

◎**北部学校給食センター所長兼南部学校給食センター所長**

羽島市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、任期満了に伴い、平成29年7月1日から平成31年6月30日までの2年間委員を委嘱するものです。

委嘱をする委員の方につきましては、羽島市学校給食センター運営委員会規則第3条の第1号委員から第5号委員までの12名の方でございます。

以上で、ございます。

◎**教育長** ご意見等ございますか。

【意見なし】

◎**教育長** それでは、議第29号について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

◎**教育長** ご異議なしと認め、議第29号は原案のとおり可決することといたします。

△日程第5 議第30号 羽島市文化財審議会委員の任命について

◎**教育長** 次に、日程第5 議第30号 羽島市文化財審議会委員の任命についてを議題といたします。事務局より説明願います。

◎**生涯学習課長** 羽島市文化財審議会委員について、任期中の委員の死去に伴い、残任期間の平成30年3月31日まで、羽島市文化財審議会委員を任命する必要になったものでございます。

新しく委員をお願いする予定の方は、岐阜聖徳大学羽島キャンパスの教育学部長の方で専門は、古文書です。

以上で、ございます。

◎教育長 ご意見等ございますか。

【意見なし】

◎教育長 それでは、議第30号について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

◎教育長 ご異議なしと認め、議第30号は原案のとおり可決することといたします。

△日程第6 その他 各課の事業進捗状況について

◎教育長 次に、日程第6 各課の事業進捗状況についてを議題といたします。事務局より順次説明を願います。

◎教育総務課長 まず、学校のエアコン整備の関係であります。リース契約業者、施工業者を含め各学校との打合せを終えまして、一部工事の施工に入ったところでございます。

次に、桑原学園改修工事についてご報告いたします。

去る、6月19日に入札を行い、20日に株式会社吉川組と契約を締結しました。

工事の内容としては、職員室の拡張、校長室の移設、職員用トイレの改修、各種設備基盤等の移設工事等でございます。

今後、学校側と調整・協議を行い、夏休みを中心に工事を進めてまいります。

次に、竹鼻中学校武道場整備事業についてでございます。

昨年度、中学校の北隣に隣接する土地を購入し、現在、更地になっておりますが、今年度は、武道場の実施設計業務を発注し、現在、設計に着手しております。

2月中旬までの委託期間で設計業務を完了する予定でございます。

順調に進みまして、文科省の交付金が得られれば、来年度以降に工事に着手したいと考えております。

次に、学校トイレ改修事業についてでございます。

今年度から学校トイレの改修事業を計画し、学校ごとに洋式化率50%以上、床の乾式化等の整備を進めてまいります。

今年度、小学校では、正木小学校、中央小学校、中学校では羽島中学校、竹鼻中学校の4校の実施設計業務を行う計画でございます。

こちらも文科省の交付金が得られれば、来年度以降、工事を進めると同時に、残る学校についても、順次、実施設計を進め、工事を行いたいと考えております。

以上でございます。

◎学校教育課長 学校教育課から報告させていただきます。

平成29年度、6月16日までのいじめの認知件数につきましては、小学校が1件、中

学校が1件です。

いずれの案件も今後の見届けが必要な案件です。

次に、不登校につきましては、昨年度不登校だった児童生徒のうち約半数が改善傾向が見られます。

連休後も児童生徒のやる気を引き出す指導が効果を上げているものと考えています。

昨年度の5月に比べ、新たに新出の児童生徒数は、3人減で、魅力ある学校づくりの取り組みが一定の成果を上げているものと考えています。

ただ、病気やその他の理由を含む欠席総数は、増加傾向で、先月お話した、別室登校をしている児童生徒が増加傾向で、今後支援が必要なものと考えています。

次に、児童生徒の交通事故等について、7件の報告がありました。

頻発しているため、児童生徒の交通事故撲滅についての文書発信のほか、ポスターも送付し各学級への掲示をお願いし、保護者の方あてに注意喚起を促すメールも発信しました。

学校事故については、2件の報告がありました。

不審者情報については、5件のメール配信を行いました。

また、教育委員会の学校訪問については、あと7回ほど行う予定でございますので、よろしく願いいたします。

学校教育課からは、以上でございます。

#### ◎生涯学習課長 生涯学習課から報告させていただきます。

まず、生涯学習関係ですが、本年度、羽島市は市全般の施策の元になる羽島市人権施策推進指針の策定を進めています。

現在、昨年度行ったアンケートを元に素案を作成しております。

今後、関係各課と連携をしながら策定を進めます。

9月には、皆様に形になったものをご提示させていただき、ご意見をいただきたいと考えております。

また、6月5日、竹鼻小学校を皮切りに、小熊小学校、福寿小学校、正木小学校、足近小学校の5校区で年間25回の放課後子ども教室がスタートしました。

昨年度は、伝統芸能であるお囃子や茶道・華道を取り入れた体験を行いました。

その活動は今年も継続しますが、今年度は英語活動も力を入れたいと考えます。

こうした活動を通して、子どもたちに力をつけていければと考えます。

次に、社会教育関係です。

6月17日に「私の主張2017」を開催しました。

お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。

340名ほどの参加があり、市内の中学生の代表10名が自分の考えを発表しました。

中学生だけではなく、保護者や青少年健全育成に関わる方々にも聞いていただき、羽島高校の生徒もボランティアで参加をし、青少年育成のためのよい機会となったと考えております。

なお、会の開始前に、7月15日の青少年健全育成大会のご案内を配布させていただきました。

今年、江吉良舟橋地区及び桑原地区の貴重なご実践の発表とともに、昨年度に引き続き、大阪府認定子ども家庭サポーターである辻 由紀子さんから、経験に基づく青少年育成のお話をさせていただきます。

お時間があれば、ぜひご出席ください。

最後に、文化振興についてお話をします。

現在、旧菱田邸の観光文化振興施設への改修を進めています。

建設工事に関わる契約が昭和建設との間に締結されたところです。

以上、生涯学習課の事業の進捗状況でした。

**◎スポーツ推進課長** まず、5月31日に開催されましたチャレンジデー2017についてです。

参加者数については、昨年度を上回る数の皆さんにご参加を頂き、羽島市の参加者数は、47,274人、参加率は69.1%、昨年度より0.4%の増加でした。

対戦相手の大分県豊後大野市の参加者数は、17,130人、参加率は45.7%で、羽島市が勝利することができました。

続いて、6月3日、4日に日本ソフトボール協会主催によります日本男子ソフトボール東日本リーグ第2節が、FUKUJUSポーツパーク羽島清流スタジアムと木曽川堤外正木運動場にて開催されました。

当市強化指定団体の日本エコシステムも出場し、結果は、4戦全勝でした。

第2節終了時点で、リーグ首位の9勝1敗となっています。

以上でございます。

**◎北部学校給食センター所長兼南部学校給食センター所長**

学校給食費の公会計化に向けての取組状況について報告させていただきます。

教育委員会では、学校職員の給食費の徴収や管理業務の負担軽減を図ることや徴収業務に影響されること無く、安定した学校給食の実施を目的とした、平成30年4月からの給食費の公会計化により、学校給食費を市の歳入、歳出予算に組み込んで、市が管理し、保護者が、原則口座振替により市に直接納付するための制度設計を進めているところでございます。

今後の予定としましては、9月議会において、給食費の徴収条例の議決を得られた後、10月頃から口座振替依頼書等の必要書類について、学校から保護者の方に配布をしていただき、順次口座振替等の作業を進め、4月からの公会計化に向けて、準備を進めて参りたいと思います。

以上で、ございます。

**◎専門官** 私からは、現在開催中の羽島市議会定例会について、お話させていただきます。

上程されている関連議案は、2件で、一般会計補正予算と学校給食センター設置条例の改正についてです。

一般質問については、6人の議員の方から学校教育関連、文化センター内のレストラン、

旧菱田邸の整備、スポーツ施設の振興、現在の婚活事情、災害対策、幼児期の発達に見合った教育、北部学校給食センターの跡地利用等についての質問を受け、答弁を行ったところです。

私からは以上です。

◎**教育長** これまで報告になかった、1件について報告をさせていただきます。

本年度の新規事業としまして、「夢へのアプローチ事業」を実施しております。

これは、日本サッカー協会JFAが主催するところのプロジェクトの一環で、市内の中学校2年生及び義務教育学校8年生を対象としまして、トップアスリートが実技や講義を行い、生徒に夢や目標をもって頑張ることの大切さを体感してもらう事業でございます。

先日、6月19日に、中島中学校におきまして、協定の締結式がございまして、その後、ハンマー投げ元五輪選手の室伏由佳さんの実技や講義がありました。

この事業は、今週から来週にかけて実施されます。

以上でございます。

◎**今枝委員** これまでの事項について、私なりの意見をお話させていただきます。

公立高校普通科の学区廃止についてですが、これまで普通科以外の学科の学区については、はずれた事例はありましたが、それほど影響はありませんでした。

普通科については、どうしても偏差値のランクが高いところに志望者が流れていくと思います。

背景には、親の要望や議会の要望があって、定員割れする学校が出てくると問題だと思いますし、教育現場が混乱してしまうのは困ると思います。

保護者の方には、一番の関心事なので、説明責任も果たしていかなくてはならないと思います。

もう一つは、郡上の案件以来、働き方改革で生徒指導とも関係しますが、現場の先生は大変で、よくスクラップアンドビルドと言われますが、新しい施策は、どんどん生み出されて、一つ一つがそれぞれ大変で、例えばアクティブラーニング、カリキュラムマネジメント、道徳の教科化、小学校の英語の発音もやったことの無い先生にとっては大変だと思います。

大切なことばかりで、何か思い切りスクラップすることをやらないと、常に先生は飽和状態になってしまいます。

年度当初に達成したものを切ったうえで仕事を入れないと、どんどん入っていくばかりになってしまうので、サービス低下ということでなく、教員のキャパシティーには限界があります。

大切なのは、生徒に張り付く時間を設けて、積極的生徒指導、積極的教科指導をやらなといけないのにパンクしてしまうのではないかと思います。

◎**向井委員** 建物関係に予算が行きがちなのを教育現場の関係にもっと使えるようになったら良いなと思います。



先生に求められていることは多くて、休み時間も無い状態だと思います。

子供達と一緒に休み時間も遊んでくれますが、すごく体力がいるはずで。

テストの丸打ちとかを補助してもらえる人を学年に一人でもつけてもらえたら良いのになあと思いました。

施設の修繕もやっていかないと壊れてしまうと困るんですが、教育現場にももう少し、お金が使えたら良いと思います。

◎**今枝委員** 公教育なので、学校には、色々な家庭環境の子達がいる、今回の議案にもあった準要保護の対象になっている子達もたくさんいます。

そのような子達もへだたりなく、屈折せずに伸びてゆけるようにしなければいけません。

色々な課題が、山積していく中で、過去は、1クラス50数人だったのが、現在30数人だとすると、本来、目が届かないといけないはずが、なおかつサポータの方達もたくさんいるのに出来ているとは言えません。

時代背景も変わって、解決する方法という、人を配置するにしても定数法があって、難しいので、現場を預かる校長先生に課題を洗い出して、業務を整理して改善してもらわないといけないと思います。

職員も守らないといけないし、子供も守らないといけないし、保護者の話も聞かないといけないので、校長先生は、やる事が多くて本当に大変だと思います。

◎**黒田委員** 私からは、産業医についてですが、もともと労働安全衛生法では、50名以上の事業所には、産業医を設置しなければならないと決まっています、普通小中学校、高校もその対象であるといわれていても、県の教育委員会も動かなかったものが、羽島市の学校は、設置されるということで、県立学校でもそのような動きが見られます。

先生は、健康管理を自分でするのが当然だったものが、改まりつつあります。

2年ほど前から、他の事務所では行われているストレスチェックについても、少しでも予防になればと思います。

産業医が配置されると、月に1回職場巡視が必要で、労働条件をチェックすることになっています。

◎**教育長** 他に何かございますか。

【意見なし】

△閉会

◎**教育長** 以上をもちまして、平成29年6月定例教育委員会を閉会いたします。

次回の定例会は、7月27日(木)午後1時30分から運動公園会議室で行いますので、よろしく願いいたします。

ありがとうございました。

【午後3時17分 閉会】

---

会議の概要を記載して、相違ないことを証するためここに署名する。

教育長 伏屋 敬介

委員 今井田 眞千子